

四天王寺女短大	川澄	博子
	中西	弘子
	○辻林	啓子

1. 第1報において各種作図法の体型別寸法を比較検討した結果、標準体型にはあまり差は見られなかったが特殊体型(肥満型及びやせ型)にはかなりの相違が見られた。そこで今回は特殊体型の腰囲と股上寸法の2項目を重視し、実測値と作図寸法及び許容範囲の関係と体型別のゆとり量を見い出すべく本実験を行った。

2. 選ばれた各体型別被験者9名の寸法を用いて10種を作図し試着・仮縫いを行った結果を再検討しつつ腰囲・股上寸法のゆとり量を考察し、更にその寸法を用いて作図・試着を重ねてみた。

3. ゆとりについて、腰囲では前後の差に、股上寸法では臀部厚と股上持ち出し寸法との関係が大きく影響する。特に股上寸法においては各部位別の割り出し方によってスラックスの位置づけを決定する。